SDGs シンポジウム

主催：ひろしま地球環境フォーラム
後援：広島商工会議所

# 脱炭素経営、何から始める？どう進める？

## ～専門家の解説と身近な企業のリアルな事例から学ぶ～

「何から始めればいい？」「他社はどうしている？」そんな疑問に、企業支援の専門家による講演と、身近な企業の実践事例、参加者同士の意見交換で応えます。
現場の工夫や悩みに触れ、自社でできることを見つけるシンポジウムです。

- ☑ 脱炭素経営に関心があり、何から始めればよいか知りたい方
- ☑ 他社の取組事例や、経営上のメリットを知りたい方
- ☑ 取組を進める中で、課題や悩みを感じている方

**日時** 令和８年12月16日（水）14:00～17:00

**場所** RCC文化センター広島駅前
（広島市南区松原町9-1エールエールHIROSHIMA6階）

### 第１部｜企業支援の専門家による講演（14:00～15:00）



企業支援の専門家

**『なぜ、中小企業にもカーボンニュートラルが求められるのか？』**
合同会社サカタ経営　坂田　卓也 氏
（中小企業診断士・技術士(機械部門)）

脱炭素経営が企業に求められる背景や経営上のメリットを解説。
先行企業の事例を交え、取組を進めるヒントを紹介します。

### 第２部｜身近な企業による事例紹介（15:10～16:10）

**『あなたの会社もすでに始めている ～経営改善と連携する脱炭素経営～』**
シーピー化成株式会社 業務部 資源循環推進室
チーフ　岡田　明洋 氏

**『リサイクル企業が挑む脱炭素経営 ～最初の一歩と社内・地域展開のリアル～』**
株式会社こっこー　代表取締役社長　槙岡　達也 氏

### 第３部｜企業のリアルな経験・悩み共有（16:20～16:55）

聞くだけでも、ヒントが見つかる

グループ分けした少人数で取組の工夫や悩みを共有します。他社のリアルな経験から、自社の取組に活かせるヒントを見つけましょう。聞くだけの参加も歓迎します。

| 対象者 | 定員 | 申込締切 |
|---|---|---|
| 県内中小企業の経営者・担当者<br>行政関係者・支援機関　等 | 80名<br>（事前申込要） | 12月11日(金) |

【お問合せ】 ひろしま地球環境フォーラム事務局（広島県環境県民局環境政策課内）
〒730-8511 広島市中区基町10-52　TEL 082-513-2952　FAX 082-227-4815
URL：https://h-ecoforum.jp　MAIL：kankansei@pref.hiroshima.lg.jp

## 登壇者紹介

### 合同会社サカタ経営　坂田　卓也 氏

理系の大学院を修了後、大手印刷会社、蓄電システム開発会社を経て、経営コンサルタントとして独立。経営工学を活用した生産性改善、品質管理等のコンサルティングを行う他、省エネルギー診断やＳＢＴの計画策定など脱炭素に係わる取組みにも従事。現在はカーボンニュートラルのコンサル会社である㈱エネルギーソリューションジャパンの顧問を引き受けながら、合同会社サカタ経営として中堅・中小企業を中心に環境経営の指導、脱炭素の支援に力を入れている。中小企業診断士、技術士（機械部門）。

### シーピー化成株式会社

独自の技術力と創造力を強みに、新たな価値と革新的な製品を提供する 「創造型プラスチック食品容器メーカー 」。シート製造から容器成形までの一貫生産体制により、素材 ・ 機能の両面で高付加価値を創出している。パーパス「未来を、笑顔で、つつむ 」のもと、 環境配慮型製品の開発、リサイクルの推進、$CO_2$排出量の削減に積極的に取り組み、 持続可能なものづくりを進めている 。今後も技術と創造力を磨き、食文化の発展と社会課題の解決に貢献することを目指している 。

### 株式会社こっこー

総合リサイクル業を営み、「かぎりあるものを、かぎりなく」を掲げ、脱炭素経営に取り組んでいる。自家消費太陽光の導入や$CO_2$フリー電力への切り替えにより、温室効果ガス削減目標を前倒し達成。さらにSBT認定の取得、重機へのバイオ燃料導入、官民連携による資源循環やグリーン水素実証など、自社削減にとどまらず地域の脱炭素化と高度循環社会の構築を目指している。

## 申込方法

### ＰＣ・スマートフォンからの場合

**広島県電子申請システムからお申込みください。**
**【申込URL】**
**https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=32601**

**申込二次元コードはこちら**

### ＦＡＸからの場合

**下の参加申込書に記入し、ＦＡＸ082-227-4815に送付してください。**

## 参加申込書　SDGsシンポジウム

申込締切：令和８年12月11日(金)
(申込上限に達し次第締め切り)

| | | | |
|---|---|---|---|
| **企業・団体名** | | | |
| **業種** | □製造業　□建設業　□運輸業<br>□卸・小売業　□サービス業　□その他 | **職場での立場** | □経営者・役員　□管理職<br>□実務担当者　□その他 |
| **申込者** | 所属・職名：<br>氏名： | **連絡先** | 電話：<br>メール： |
| **脱炭素経営取組状況** | □未着手　□検討中　□取組を開始　□継続して実施 | | |
| **脱炭素経営関心のあること** | □始め方　□経営メリット　□社内の理解・協力　□他社の事例　□その他 | | |
| **聞いてみたいこと・関心のある話題【任意記入欄】** | （任意） 他社の取組について知りたいことや、日頃感じている疑問等があればご記入ください | | |